

那覇空港の埋立地盤に関する技術検討委員会の開催について

那覇空港の埋立地盤に不具合が確認されたことから、原因究明及び抜本的な対策工法の検討を行うため、技術検討委員会を1月15日に開催します。

なお、現地では専門家の指導を受けて調査、応急復旧及びモニタリングを行っており、空港運用への支障は生じていません。

1. 技術検討委員会の概要（別紙1参照）

- ・日 時：令和3年1月15日（金）10：00～12：00
- ・場 所：那覇第2地方合同庁舎2号館 3階打合せ室A・B（オンライン開催）
- ・内 容：不具合の状況と原因について

※なお、確認された不具合の概要は以下のとおり（別紙2参照）

- ・不具合の場所：連絡誘導路部の緑地帯
- ・不具合の内容：陥没等の発生

2. 取材等

○公開は報道機関のみとなります。撮影は冒頭の委員長挨拶までとさせていただきます、以降の傍聴はできませんのでご了承願います。

○開催結果については、委員会終了後（13時予定）に那覇第2地方合同庁舎2号館3階打合せ室A・Bにて事務局より報告させて頂くとともに、後日ホームページにて公表します。なお、事務局からの報告時の撮影はご遠慮ください。

○新型コロナウイルス感染拡大防止を図るため、以下についてご協力下さい。

- ・報道機関各社からの参加人数は最小限でお願いします。
- ・撮影も代表者を定めるなどご配慮頂くようお願いいたします。

※記者控室はございません。

問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局開発建設部

港湾空港指導官 石原、空港整備課長 美野（みの）

TEL：(098) 866-1921

那覇空港の埋立地盤に関する技術検討委員会 委員名簿

※五十音順

- | | |
|-------|---|
| 池田 龍彦 | 放送大学 副学長 【委員長】 |
| 小濱 英司 | 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 地震防災研究領域
耐震構造研究グループ長 |
| 佐々 真志 | 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 地盤研究領域 動土質研究グループ長 |
| 鈴木高二郎 | 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 海洋研究領域 耐波研究グループ長 |
| 善 功企 | 九州大学 名誉教授 |
| 坪川 将丈 | 国土交通省 国土技術政策総合研究所
空港研究部 空港施設研究室長 |
| 松原 仁 | 琉球大学 工学部工学科社会基盤デザインコース 准教授 |
| 森川 嘉之 | 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所
港湾空港技術研究所 地盤研究領域長 |

確認された不具合等の概要(令和3年1月9日時点)



右図の
範囲

R2.6.20
空洞確認
R2.6.22
陥没
セメントベントナイト、
可塑性グラウト注入

R2.12.12~12.19
陥没、埋戻(2回)

①R2.5.11~5.22
陥没、埋戻(3回)
②R2.5.20
陥没、空洞確認、充填埋戻
可塑性グラウト追加注入

R1.12.20~R2.12.12
陥没、埋戻(11回)

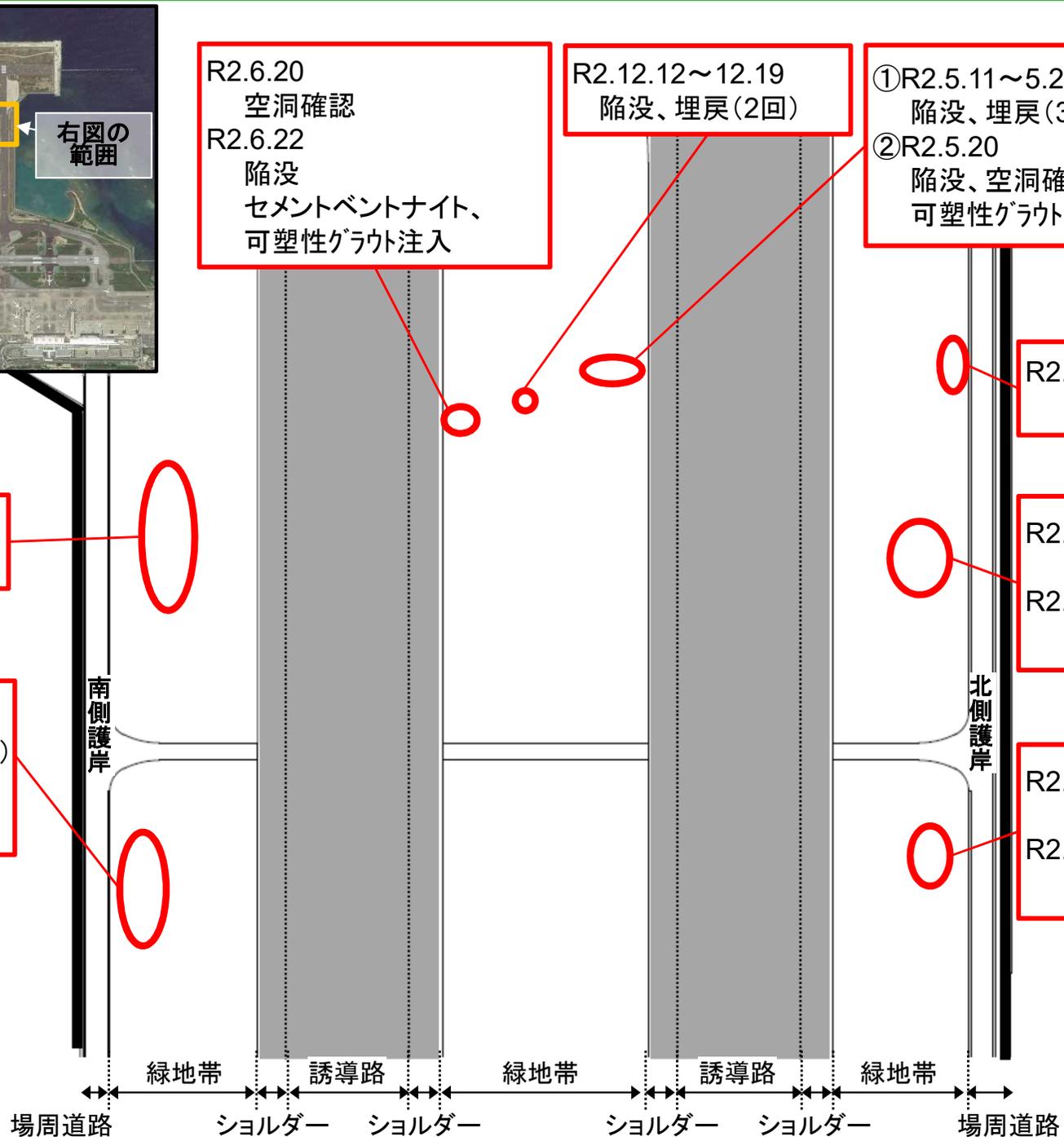
R2.6.27~7.7
空洞確認、埋戻(2回)
R2.8.24~12.9
陥没、埋戻(5回)

R2.7.27
空洞確認、埋戻

R2.6.23~12.25
空洞確認、埋戻(2回)
R2.8.23~R3.1.9
陥没、埋戻(8回)

R2.7.2
陥没、埋戻
R2.7.5
空洞確認、埋戻

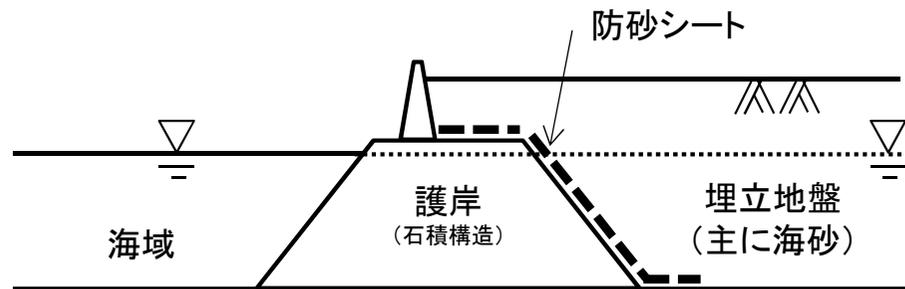
凡例
[Red Box] 陥没発生箇所
[Red Circle] 空洞確認箇所



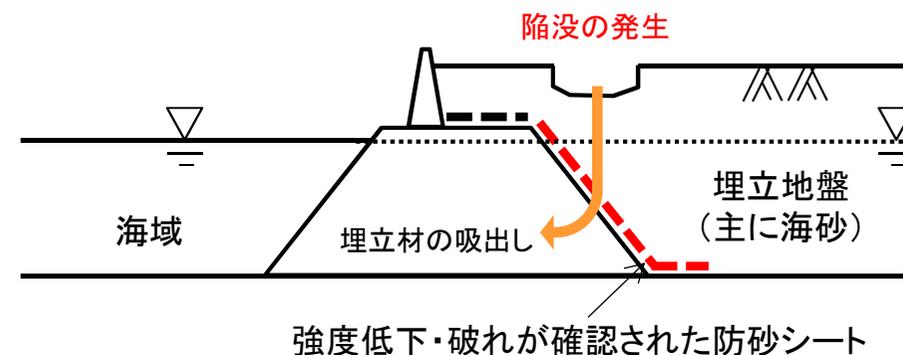
■不具合発生箇所の状況

現地試掘調査の結果、陥没が発生した区域において、埋立材の吸出し防止のために護岸等の法面に敷設した防砂シートに強度低下や破れが確認された。

【埋立地盤の構造(陥没発生前)】



【埋立地盤の構造(陥没発生後)(想定)】



■応急復旧の状況



陥没

(1.8m × 1.4m × H0.7m)



掘削



埋戻し

(碎石による埋戻し)

(北側護岸沿い緑地帯の例)